McAfee Firewall Enterprise（Sidewinder®）

ネットワーク脅威からの保護とアプリケーションの可視化

McAfee Firewall Enterpriseのセキュリティ機能

ファイアウォール
- パケット、ステートフル、アプリケーションベースのフィルタリング
- 複数の配備オプション（複数のファイアウォールアプライアンスと1つの仮想ファイアウォールアプリケーションなど）。1台のアプライアンスで最大32までの仮想ファイアウォールが管理可能。
- NAT（ネットワークアドレス変換）

認証
- ローカル
- Active Directory
- LDAP（iPlanet、Open LDAP、Custom LDAP）
- RADIUS
- Windowsドメイン認証
- Windows NTLM認証
- Passport（シングル サインオン）
- 強固な認証（SafeWord、SecurID）

高可用性（HA）
- Active/Active
- Active/Passive
- ステートフルなセッション フェールオーバー
- リモートIP監視

グローバル脅威情報
- TrustedSourceグローバルレピュテーションサービス
- Geo-Locationフィルタリング

暗号化されたアプリケーションフィルタリング
- SSH
- SFTP
- SCP
- SSL/HTTPS

新しい保護パラダイムを必要とするファイアウォール

ファイウォールは企業のセキュリティの最前線にある防御壁で、組織のネットワーク保護対策で重要な役割を果たしています。しかし、企業を襲う脅威は日に日に危険度を増しています。アプリケーション層やWeb2.0の脆弱性を狙う攻撃、シグネチャーを回避するマルウェアなど、新たな脅威が次々と発生し、セキュリティ侵害が急増しています。しかし、その大半はファイアウォールで新たな脅威を防ぎ切れないことが原因で起きています。管理者はファイアウォールポリシーの管理に努力していますが、様々な問題の対応に追われ、管理コストは増大する一方です。

ネットワークの脅威からのリスク低減

- 包括的なネットワーク保護技術群によってネットワーク セキュリティに貢献します。
- 以下の機能とMcAfee Global Threat Intelligenceとの融合により新種の脅威に対しての保護も可能にします。
  - IP Reputation（不正な行動を取るサイトからのネットワーク遮断）
  - Geo-Location（脅威が多い地域からのネットワーク遮断）
  - Web URL Filtering
  - Network Intrusion Prevention（不正侵入防御）
  - Anti-Virus/Malware

アプリケーションの見える化と、ユーザー、グループにより制御

- 1,100種以上のネットワーク アプリケーションを認識しコントロールができるとともに詳細なログが保存されるので、コンプライアンス維持に貢献します。
- Active Directory、LDAP、RADIUS認証によって、ユーザー、グループ毎でのポリシー適用が可能です。
- 強力な視覚化ツールによりコンプライアンス維持効果測定やポリシー見直し等の煩雑な作業の簡便化が可能です。

ネットワークの利便性を損なわず、トータルコスト削減を実現

- 物理的、仮想的なネットワークの双方において運用コスト削減を実現します。
- 様々な機能が統合され強化されたセキュリティ機能は複雑さを解消します。
- 統合管理ツールにより、管理と調査時間の削減を図ります。

McAfee Firewall Enterpriseのセキュリティ機能（続き）

IPS機能
- 10,000以上のシグネチャー
- シグネチャーの自動更新
- カスタム シグネチャー
- 事前設定されたシグネチャーグループ

ウイルス対策とスパイウェア対策
- スパイウェア、トロイの木馬、ワームからの保護
- ヒューリスティック解析
- シグネチャーの自動更新

Webフィルタリング
- McAfee SmartFilter®
- Java、Active-X、JavaScript、SOAPのブロック

スパム対策
- TrustedSource

SVPN
- ICSA IPsec認証
- IKEv1、IKEv2
- DES、3DES、AES-128、AES-256による暗号化
- SHA-1認証、MD5認証
- Diffie-Hellmannグループ1、2、5
- ポリシー制限トンネル
- NAT-T
- Xauth

アプリケーションの可視性と制御
- VoIP（SIP）
- SQL（Oracle、MS-SQL）
- マルチメディア（H.323）
- SSH
- SMTP
- Citrix
- FTP
- HTTP
- HTTPS（オプション）
- IM/P2P
- その他

McAfee SecureOS®（オペレーティングシステム）
- McAfee Type Enforcement®技術
- 事前設定されたOSセキュリティ ポリシー
- OSの隔壁化
- ネットワークスタックの分離

グローバルな脅威状況をリアルタイムに把握して不要なトラフィックを排除

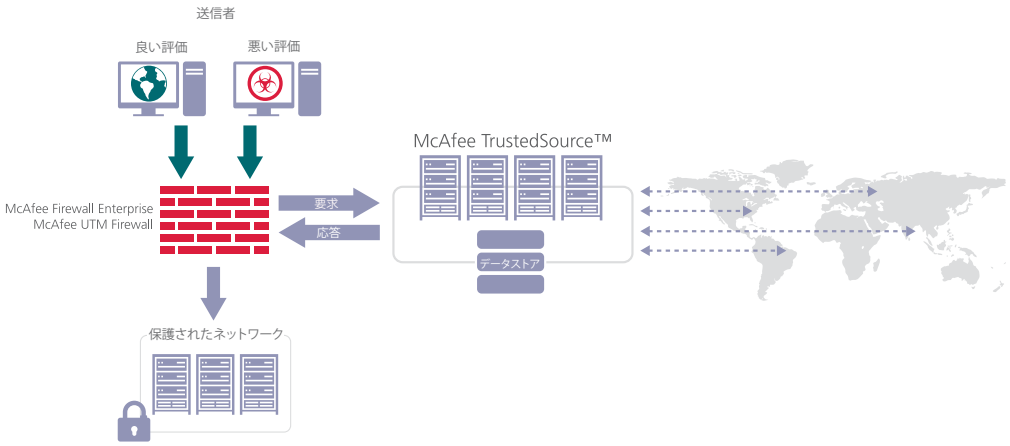
Firewall Enterpriseでは、インターネットの送信者を評価する業界初のグローバルシステムであるMcAfee TrustedSource™と、トラフィックの発生源を視覚的に表示してポリシー管理を行うGeo-Locationフィルタリングを利用し、未知の攻撃者による脅威を排除しています。

グローバル脅威情報

予防検出の新しい標準となるMcAfee　TrustedSourceは、包括的な脅威調査を行うMcAfee　Labsの支援を受け、シグネチャーだけでなく、インターネット上のホストとデバイスの動作履歴を利用してトラフィックを詳細に分析します。TrustedSourceは、悪質な送信者、感染したWebページ、複合的な脅威、マルウェアを散布するゾンビに関わる接続を拒否し、このような攻撃をネットワーク境界で効果的に阻止します。これらの攻撃をブロックすることにより、TrustedSourceは不要なトラフィックの70%以上をネットワーク境界で遮断します。ダウンストリームのネットワークサーバーで処理するトラフィック量が減少し、帯域幅と処理時間を節約できます。

Geo-Location

Firewall EnterpriseのGeo-Location機能は、国コード別にトラフィックをフィルタリングするため、特定の地域で発生している脅威を排除できます。多くの企業は、取引関係のない国や地域から送信されるトラフィックで帯域幅とシステムリソースを消費しています。このようなトラフィックは余分なセキュリティリスクをもたらします。Geo-Locationを利用すると、自社のビジネスに直接関係している国や地域のトラフィックだけを受信することができます。



COMMON CRITERIA EAL4+ CERTIFIED

ICSA labs CERTIFIED

McAfee

McAfee SecureOS（オペレーティング システム）で最も強固なアプライアンスを実現

McAfee Firewall Enterpriseのコア部分では、高速で高品質のMcAfee SecureOSオペレーティングシステムと特許取得済みのMcAfee Type Enforcement技術が実行され、最高水準のプラットフォームセキュリティを実現しています。SecureOSは、CERTアドバイザリーの件数が殆どなく、世界で最も厳しい要件のネットワークで採用されています。

管理オプション
- Windows GUI
- ローカルコンソール
- フルコマンドライン
- USBでの設定のバックアップおよび復元
- McAfee Firewall Profilerによる迅速なトラブルシューティングファイアウォールルールの影響分析（V8より仮想版を含む）

ロギング、監視、レポーティング
- オンボックスロギング
- スケジュールによるログアーカイブとエクスポート
- Firewall Enterpriseログのソフトウェア抽出形式（SEF）
- エクスポート形式（XML、SEF、W3C、WebTrends）
- Syslog
- SNMP v1、v2c、v3
- McAfee Firewall Reporter SEMを装備

ネットワーキングとルーティング
- 動的ルーティング（RIP v1/v2、OSPF、BGP、PIM-SM）
- 静的ルーティング
- 802.1Q VLANタギング
- DHCPクライアント
- デフォルトルートのフェールオーバー
- QoS

セキュア サーバー
- Secure DNS（シングル、スプリット）
- Secure Sendmail（シングル、スプリット）

アプリケーションを視覚的に管理

現在、組織的なサイバー犯罪が継続的に行われています。ネットワークセキュリティの管理者は、重要な業務にかかわるネットワーク、アプリケーション、データをこれまで以上に注意深く監視する必要があります。特に、アプリケーションはハッカーの標的となっています。新しい攻撃の少なくとも80%はアプリケーションの脆弱性を悪用しています。従来のファイアウォールやステートフル検査と詳細検査だけでは組織を保護することはできません。

真のアプリケーション層ファイアウォールであるFirewall Enterpriseには、ステートフル検査と詳細検査を高いパフォーマンスで実行できる高度な保護機能が追加されています。

PCI DSS要件への対応

PCI DSSでは、クレジットカードを取り扱う企業に対してアプリケーションファイアウォールの配備を義務付けています。この要件を満たし、顧客の口座データをプロアクティブに保護するには、Firewall Enterpriseは最適なソリューションです。

- 電子メール（SMTP）
- Web（HTTP、HTTPS）
- マルチメディア（H.323）
- Oracle、MS-SQL
- Citrix
- VoIP/SIP
- SSH
- FTP

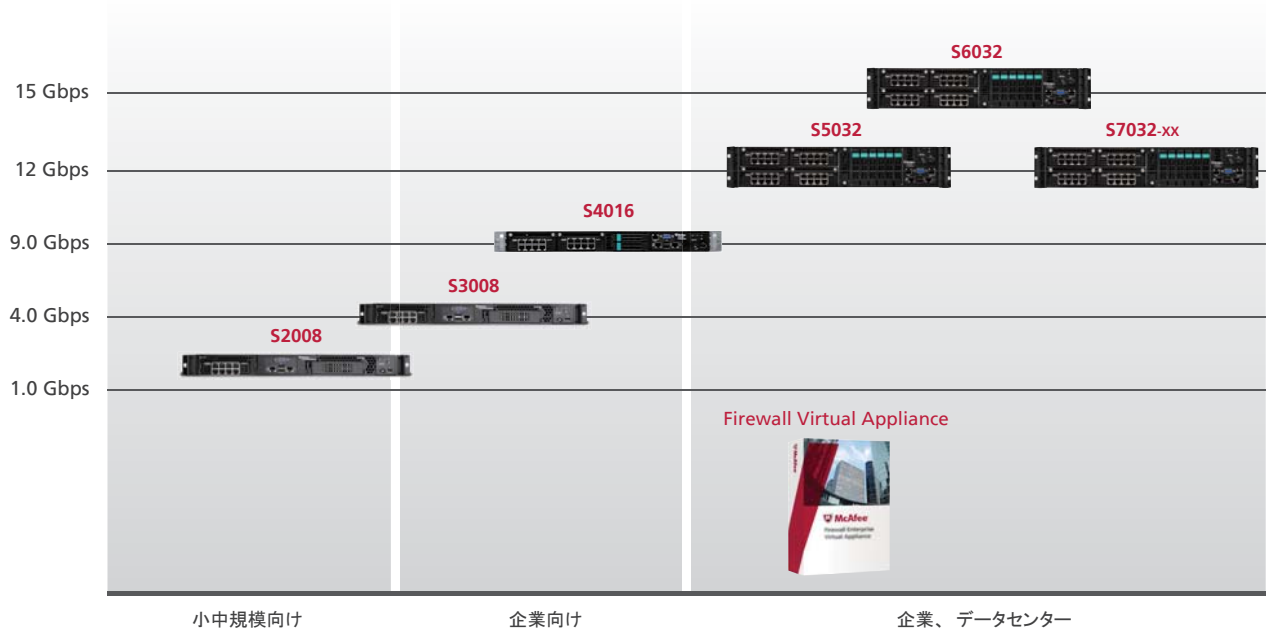
暗号化されたアプリケーションの盲点を解消

現在、多くの企業はビジネスパートナーや顧客、クライアントサーバーシステムと通信を行う際にインターネットトラフィックの一部を暗号化しています。暗号化によって転送中の重要なデータを保護できますが、このようなデータもサイバー犯罪者の標的になっています。従来の殆どのファイアウォールは暗号化されたトラフィックを検査しません。暗号化されたトラフィックに含まれる脅威はマルウェア対策や侵入防止のシグネチャーでは検出されないのです。このようなトラフィックが悪用されると、サーバーやアプリケーションは簡単に攻撃を受けてしまいます。

Firewall Enterpriseは、SSH、Secure FTP（SFTP）、SCP、SSL/HTTPSトラフィックを解読してフィルタリングを行い、このような脆弱性を排除します。これにより、暗号化されたメッセージの整合性や認証性を維持しながら、Webサーバーやアプリケーションサーバーに対する攻撃を回避することが可能になります。

	S2008	S3008	S4016	S5032	S6032	S7032
標準搭載ポート数	8	8	8	8	8	8
最大ポート数	8	8	16	32	32	8 X 1Gb Fiber / 16 X Copper / 4 X 10Gb
ネットワークモジュールの追加 (最大)	なし	なし	1	3	3	1
追加トランシーバーの種類	なし	なし	1Gb Copper, 1Gb Fiber (SX/LX), 10Gb Fiber (SR/LR)	1Gb Copper, 1Gb Fiber (SX/LX), 10Gb Fiber (SR/LR)	1Gb Copper, 1Gb Fiber (SX/LX), 10Gb Fiber (SR/LR)	1Gb Copper, 1Gb Fiber (SX/LX), 10Gb Fiber (SR/LR)
SSL Inspection	ソフトウェア	ハードウェア	ハードウェア	ハードウェア	ハードウェア	ソフトウェア
IPSエンジン	ソフトウェア	ソフトウェア	ソフトウェア	ソフトウェア	ソフトウェア	ソフトウェア
ファイアウォール スループット※1	2.0 Gbps	4.0 Gbps	9.0 Gbps	12.0 Gbps	15.0 Gbps	12.0 Gbps
アプリケーション プリズム	1.0 Gbps	2.0 Gbps	7.5 Gbps	10.0 Gbps	12.0 Gbps	10.0 Gbps
Threat Prevention※2	1.0 Gbps	2.0 Gbps	3.0 Gbps	5.0 Gbps	6.0 Gbps	5.0 Gbps
同時セッション数	500,000	750,000	1,500,000	3,000,000	4,000,000	3,000,000
新規セッション数/秒	15,000	20,000	35,000	50,000	70,000	50,000
IPSec VPNのスループット (AES 128)	250 Mbps	350 Mbps	400 Mbps	450 Mbps	500 Mbps	450 Mbps
最大トンネル数 (IPSec VPN)	1,000	2,000	4,000	8,000	10,000	8,000

※1: 最大UDPスループット 1518バイトのパケットを使用
※2: IPSを用いたパフォーマンス
＊使用するオプションにより、利用できるポート数が変わります



McAfee®
マカフィー株式会社
www.mcafee.com/jp

●製品、サービスに関するお問い合わせは下記へ

東 京 本 社　〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト20F
TEL:03-5428-1100(代) FAX:03-5428-1480
西 日 本 支 店　〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-2-2 近鉄堂島ビル18F
TEL:06-6344-1511(代) FAX:06-6344-1517
名古屋営業所　〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-20-17 中外東京海上ビルディング3F
TEL:052-954-9551(代) FAX:052-954-9552
福 岡 営 業 所　〒810-0801 福岡県福岡市博多区中洲5-3-8 アクア博多5F
TEL:092-287-9674(代) FAX:092-287-9675

MCABRF-FW-1108d-MC